科学技術振興調整費におけるプログラムオフィサーの役割

平成17年1月20日 文部科学省 科学技術振興調整費室室長補佐 高岸 陽一郎

科学技術振興調整費におけるPD·PO制度の導入

科学技術振興調整費においては、「競争的研究資金制度改革について」(平成15年4月21日総合科学技術会議)を踏まえ、平成16年度公募から本格的にPD・PO制度を導入

現在の体制としては、 運営統括(非常勤PD) 1名 プログラム主管(常勤PO) 5名 研究領域主管(非常勤PO) 27名 となっている(平成17年1月20日現在)

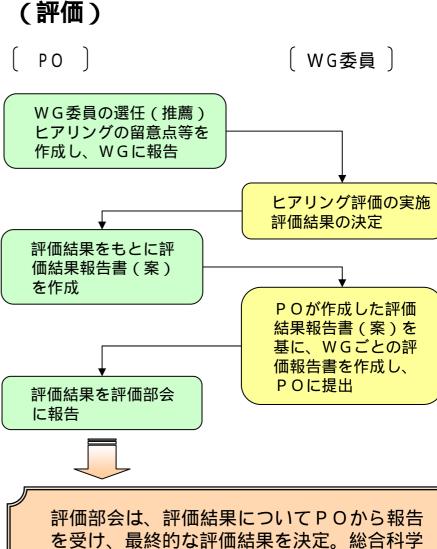
科学技術振興調整費においては、平成16年度より一部の事務(審査、評価、課題管理等)を科学技術振興機構(JST)に委託しており、PD・POはJSTに配置している

科学技術振興調整費におけるPD・POの役割

0 14- 1 - 1 1 1 1 - 1 - 1	0 14-1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
プログラムディレクター(PD)	プログラムオフィサー(PO)
プログラムの見直し等の提言 プログラムオフィサー間の調整 文部科学省(審査部会)に提示する 採択課題候補案の決定 文部科学省(研究評価部会)に提示する評価結果案の決定 PD·PO会議の招集	(審査) 審査委員候補者の推薦・調整 一部の審査WGの運営 審査WG委員への情報提供・助言 (評価) 評価委員候補者の推薦・調整 評価WGの運営 評価WG委員への情報提供・助言 メールレビューアーの推薦 現地調査・メールレビュー等の実施・とりまとめ (課題管理) 担当課題の進捗状況等の把握、研究者との連絡調整、推進委員会等への参画

審査・評価におけるPOの役割について

(審査) 〔WG委員〕 PO WG委員の選任(推薦) 課題の1次審査 (様式・趣旨等の確認) 書面審査の実施 ヒアリング対象課題の決定 ヒアリング審査の実施 課題ごとのコメント作成 WGのコメントを踏ま え、優先順位を付けた POが作成する優先順 リストを作成し、審査 位リストについて確認 部会に提出(PD・P 〇会議) 審査部会は、POから提出された優先順位リ ストを踏まえ、採択課題を決定。総合科学技 術会議の確認を経て 最終決定。



技術会議の確認を経て、プレス公表。

課題管理等におけるPOの役割について

課題管理

担当の課題について、その進捗状況を確認

- ・成果報告書等の確認
- ・研究運営委員会等への参画
- ・必要に応じて研究実施者への問い合わせ、現地調査の実施

進捗状況を把握した上で、<u>必要に応じて今後の進め方</u> 等について助言

その他

POとしての業務を踏まえ、制度運用に関する助言

- ・審査・評価の進め方
- ・課題管理の在り方

科学技術振興調整費の審査・評価システム

